

04/13 - 04/20

大阪ヘルスケアパビリオン
「リボンチャレンジ」



低刺激性洗浄成分が
肌トラブルになぜ効果的か
科学的データで実証

独自に開発した低刺激性洗浄成分でアレルギーゼロを目指す

モアコスメティックス株式会社が、1995年の創業来追求してきたのは「アレルギーゼロの実現」です。敏感肌やアトピー、ニキビ、吹き出物などの肌トラブルで悩む人たちに向けて、安全に使用できる製品づくりのため原料選定から処方設計、生産までを一貫して行なっています。特に、同社の主力製品であるシャンプーとトリートメントについては科学的に実証された安全性を背景に、「自社製品の使用によって発生したトラブルには責任を負う」という姿勢で臨んでいます。発売開始から肌トラブルの事案は一件も発生していません。肌本来の健康的な美しさのために、「洗う」「補う」「護る」「粧(よそお)う」の4つの観点から製品を展開しています。



パーデンス スカルプ
シャンプー&トリートメント

独自に開発した低刺激性洗浄成分「ラウレス-3 酢酸アミノ酸」

大阪・関西万博で訴求するのは、同社が独自に開発した低刺激性洗浄成分「ラウレス-3 酢酸アミノ酸」(お酢系洗浄剤)です。亀田宗一社長自身が界面活性剤の研究員だった時に界面活性剤による肌荒れを体験したことから、独自に低刺激性洗浄成分「ラウレス-3 酢酸アミノ酸」を開発。学術的な皮膚刺激試験で非常に高い細胞生存率を実証して論文にまとめています。厚生労働省登録の第三者機関で、洗い流すものでは一般的には行われることのない24時間閉塞パッチテストを実施した結果でも安全であることが実証され低刺激性を謳う製品では難しいとされた特許も取得しています。今回は実証データなど科学的根拠に基づいた、「ラウレス-3 酢酸アミノ酸」の有益性を紹介します。



より良い製品づくりに向け研究を重ね続ける

人体にとって安全な洗浄剤について広く理解してもらうことが狙い

原因不明のアレルギーやアトピー性皮膚炎などに悩まされる原因には、日頃使っているシャンプーも原因の一つと考えられます。硫酸系のシャンプーはもちろん、多くの人が髪や肌にやさしいと思っているアミノ酸系が実は硫酸系よりも高い刺激性を持っていることは意外と知られていません。アレルギーを引き起こす原因物質(アレルゲン)は口からだけでなく、皮膚からも取り込まれていることは、加水分解コムギを含む石鹸が多くの人にアレルギーを引き起こした事例で知られることになりました。同社では、今回の展示で世界に向けて、日頃何気なく使用しているシャンプーなどの洗浄剤の成分にも高い関心を持って正しく理解してもらいたいと考えています。



本社

企業概要

所在地 〒587-0042
堺市美原区木材通4-12-15
TEL 072-363-5151
設立年 1995年
資本金 1,000万円
従業員 49名

公式サイト

さかしる



代表取締役
亀田 宗一 さん

アレルギーなどの問題に真摯に向き合い続ける、その出発点に

アレルギーやアトピーの原因となっている洗浄剤については、今の時代の清潔を追求するライフスタイルから生まれたものではないかと考えます。つまり時代が移って、新たな課題が生まれるかもしれませんが、その時にもまた真摯にその解決に向けて取り組んでいきたい。今回の万博の展示が、新たな出発点となればいいと思います。洗浄剤メーカーが自社製品の使用結果について「何かあったら自己責任」と消費者に責任を押しつけるのは違うと考えており、当社はこれからも全責任を負うという姿勢を貫いていきたいと思っています。

事業内容

医薬部外品の製造販売・化粧品
の製造販売

主な取引先(納入先)

理美容サロン、エステサロン
皮膚科医院、美容外科医院

主な製品・サービス等

ヘアケア製品、スキンケア製品
ボディケア製品など